

# Canon EF LENS

## EF8-15mm f/4L Fisheye USM



 **ULTRASONIC**

JPN

使用説明書

# キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

キヤノンEF8-15mm F4L フィッシュアイ USMは、EOSカメラ用の高性能フィッシュアイズームレンズです。

## 特長

1. 3種類の撮像画面サイズで魚眼効果を実現しています。
  2. UDレンズと非球面レンズを採用することにより、優れた描写性能を実現しています。
  3. SWC (Subwavelength Structure Coating) を採用することにより、特に入射角の大きな光が原因となるフレアやゴーストの発生を大幅に低減しています。
  4. 最前面と最後面のレンズ面に、フッ素コーティングを採用することにより、付着した汚れを従来に比べて簡単に取り除くことができます。
  5. 超音波モーター (USM) 搭載により、高速で静かなオートフォーカスを実現しています。
  6. オートフォーカスモード (ONE SHOT AF時) のまま、合焦後にマニュアルでピント調整ができます。
  7. 円形絞りの採用により、なめらかで美しいボケ味が得られます。
  8. ズーム領域を限定するズームリミッターを備えています。
  9. 密閉構造の採用により、優れた防塵・防滴性能を備えています。
- USMはUltrasonic Motor (超音波モーター) の略称です。

### 安全上のご注意

- レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラで、太陽や強い光源を直接見ないようにしてください。視力障害の原因となります。特に、レンズ単体で直接太陽をのぞかないでください。失明の原因となります。
- レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラを日光の下にレンズキャップを付けないまま放置しないでください。太陽の光が焦点を結び、火災の原因となることがあります。

### 取り扱い上のご注意

- レンズを寒いところから暖かいところに移すと、レンズの外部や内部に水滴が付着（結露）することがあります。そのようなときは、事前にレンズをビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かいところから寒いところに移すときも、同様にしてください。
- 直射日光下の車の中などは予想以上に高温になります。レンズの故障の原因になることがありますので、このような場所にレンズを放置しないでください。

### 本文中のマークについて



撮影に不都合が生じる恐れのある注意事項などが書いてあります。

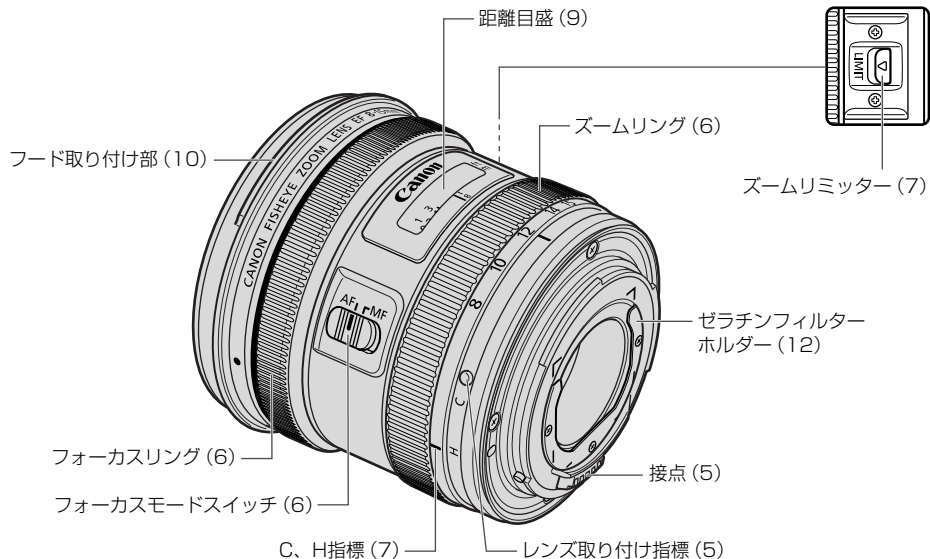


基本操作に加えて知っておいていただきたい事項が書いてあります。

## フィッシュアイレンズでの撮影のご注意

- このレンズは焦点距離が短く、前玉のゴミやほこりが画像に写り込み易いため注意が必要です。前玉のゴミやほこりは、市販のプロアーで吹き飛ばしてください。
- このレンズは画角が極端に広く、太陽等の強い光源が画面内に入りやすいため、ファインダーで直視しやすくなりますが、強い光源を凝視しないでください。
- 同じく強い光源が画面内にあると、撮影条件によりフレアーやゴーストが発生します。フレアーやゴーストを防ぐため、日陰からの撮影など、レンズに強い光が入射しないように、撮影することをおすすめします。
- 手持ち撮影時は自分の身体が、三脚使用時は三脚の脚部が、画面に写り込みやすいため注意が必要です。なお、このレンズは光学特性により、至近撮影領域では画角が $180^\circ$ を超えるため、意図しない対象が写り込みやすくなります。カメラのファインダーまたは液晶モニターで十分に確認してください。
- このレンズは交換レンズのため、円周魚眼のイメージサークルの中心と撮像画面の中心がずれることがあります。同様に、画面の四隅のケラレが均一にならない場合があります。
- 露出については、全周魚眼等、画面の四隅がケラレた状態でも、AE（自動露出）撮影を行うことができます。ただし画角が極端に広く、被写体の輝度範囲も広いため、できるだけ露出を変えて撮影しておくことをおすすめします。なおデジタルカメラをお使いの場合は、液晶モニターで撮影画像の確認をおすすめします。

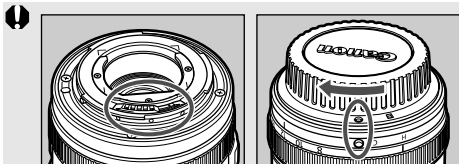
# 各部の名称



(\*\*) の \*\* 部は参照ページを示しています。

# 1. レンズの着脱

レンズの着脱方法については、カメラの使用説明書を参照してください。

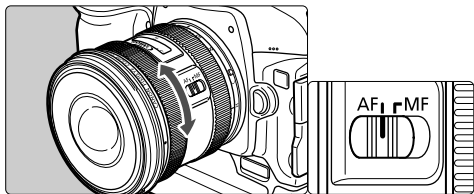


- レンズを外したときは、接点やレンズ面を傷付けないように、フードとキャップを取り付け、接点を上にして置いてください。
- 接点に汚れ、傷、指紋などが付くと、接触不良や腐食の原因となることがあり、カメラやレンズが正確に作動しないことがあります。
- 汚れや指紋などが付着した場合は、柔らかい布で接点を清掃してください。
- レンズを外したときは、ダストキャップを付けてください。取り付けは、図のようにレンズ取り付け指標とダストキャップの○の指標をあわせて時計方向に回します。取り外しは、逆の手順で行います。


⚠ このレンズでは、防塵・防滴性能を向上させるため、マウント部にゴムリングを採用しています。レンズの着脱を繰り返すと、カメラ本体のマウントの外周部分にゴムリングの細い擦れ跡が付くことがありますが、使用上の問題はありません。なお、ゴムリングはキヤノンサービスセンターで交換できます。(有料)

⚠ レンズフードやレンズキャップを取り付けた状態で、レンズを横向きに置く場合はご注意ください。転がって落下してケガをする場合があります。

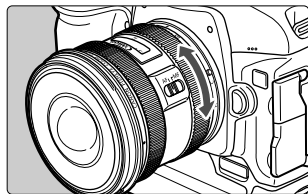
## 2. フォーカスモードの設定




オートフォーカス（AF）で撮影するときは、フォーカスモードスイッチをAFにします。マニュアルフォーカス（MF）で撮影するときは、フォーカスモードスイッチをMFにし、フォーカスリングを回します。フォーカスリングは、フォーカスモードに関係なくいつでも動かせます。

 カメラのAFモードがONE SHOT AFのときは、AFでピントを合わせたあと、シャッター半押し状態でフォーカスリングを回すと、任意にピントを調整できます。（フルタイムマニュアルフォーカス）

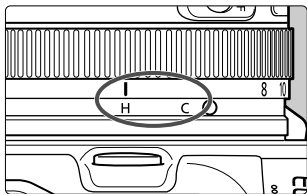
## 3. ズーミング



ズームリングを回転させてズーミングします。

 ピント合わせはズーミングしたあとで行ってください。ピントを合わせてからズーミングすると、ピント誤差が生じることがあります。

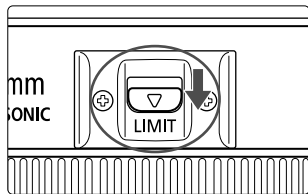
## ズームング



### 「C」および「H」の表示

ズームリング脇の、「C」および「H」の位置は、APS-CおよびAPS-Hサイズの撮像画面サイズを持つEOS DIGITALにおいて、撮影距離が無限遠(∞)のワイド側でケラレのない撮影ができる目安のズーム位置です。ズームリング上のC、H指標と、「C」および「H」の表示を合わせます。

- ズームリング上のC、H指標と、「C」および「H」の表示を合わせた際、フォーカス位置を至近側にすることで、本レンズの光学特性によりイメージサークルがより小さくなるため、画面の隅がケラレる場合があります。



### ズームリミッター

ズームリミッターにより、ズーム範囲を制限することで、APS-Cの撮像画面サイズを持つEOS DIGITALにおいて、撮影距離が無限遠(∞)のワイド側でケラレのない撮影ができます。ズームリングを10mmから15mmの間にした後に、スイッチをLIMIT側にスライドさせて、ズームリミッターをかけます。

- ズームリングが、8mmから約10mmの間（ズームリング上のC、H指標が、ズームリング脇の「C」からワイド側）では、ズームリミッターをかけることはできません。

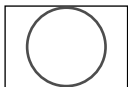


## ズーミング

### 魚眼撮影の説明

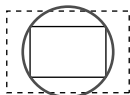
各焦点距離に対する、画角180°と各撮像画面サイズとの関係を示します。

焦点距離：8mm



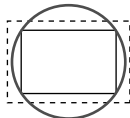
フルサイズ  
全周魚眼

約10mm



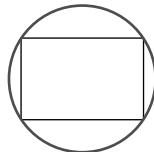
APS-C  
対角線魚眼

約12mm



APS-H  
対角線魚眼

15mm近傍



フルサイズ  
対角線魚眼

※ 各焦点距離毎の円の大きさは、撮像面上での画角180°の範囲です。

※ 円の外側は、イメージサークル外でケラレになる領域です。

#### ●全周魚眼（レンズ）

画角180°の範囲が、撮像画面サイズ内（短辺）におさまります。

このレンズでは撮影距離無限遠の時に、ワイド端（8mm）でカメラの撮像画面サイズがフルサイズの場合です。

#### ●対角線魚眼（レンズ）

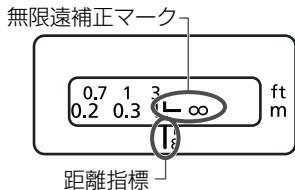
撮像画面サイズの対角線方向で、180°の画角になります。

このレンズでは撮影距離無限遠の時に、カメラの撮像画面サイズが、フルサイズではテレ端（15mm）近傍、APS-Hでは焦点距離約12mm、APS-Cでは焦点距離約10mmの場合です。



- ズームリミッターのワイド側の位置は、APS-Cサイズの対角線魚眼状態を保証するものではありません。
- フルサイズのテレ端での画角は、撮影距離無限遠の時に対角線方向で175°30'です。画角180°の対角線魚眼は、テレ端15mmからズームリングをワイド方向に少し回転させた位置になります。
- このレンズでは光学特性により、フォーカス位置を至近側にすることで、イメージサークルがより小さくなります。

## 4. 無限遠補正マーク

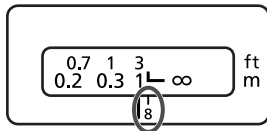


温度変化によるピント移動を補正するため、無限遠(∞)位置に余裕を持たせてあります。

常温の無限遠位置は、Lマークの縦線と距離指標が合うところです。

- 無限遠の被写体に、MFで正確にピントを合わせるときは、カメラのファインダーまたは液晶モニターで確認しながらフォーカスリングを回してください。

## 5. 赤外指標



赤外指標は、白黒赤外フィルム使用時のピントを補正するためのマークです。MFでのピント調整後に、距離目盛を赤外指標の位置までずらし撮影します。

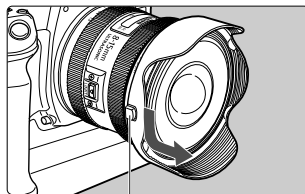
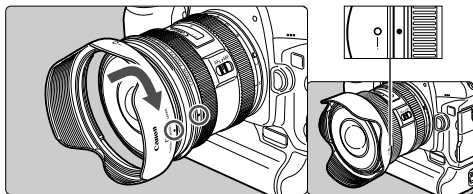
- 赤外フィルムが使用できないEOSカメラがあります。お手持ちのEOSカメラの使用説明書で確認してください。



- 赤外指標は800nmの波長が基準になっています。
- 焦点距離によって補正量が異なりますので、表示されている焦点距離を目安に補正を行ってください。
- 赤外フィルムに記載されている注意事項も必ずお読みください。
- 赤フィルターを使用してください。

## 6. フード


レンズフードEW-77は、有害光線をカットするとともに、雨・雪・ほこりなどからレンズ前面を保護します。



ボタン

### ●取り付け

フードの赤い取り付け位置マークとレンズ先端の赤指標をあわせ、レンズの赤指標とフードの停止位置マークが合うまで、フードを矢印の方向に回して確実に取り付けてください。

 このフードは、レンズキャップを取り付けるときにも使用します。

### ●取り外し

フードの側面にあるボタンを押しながら、フードの取り付け位置マークとレンズの赤指標が合うまで、フードを矢印の方向に回して取り外してください。

## フード

レンズフード使用時、ケラレがなく撮影ができるズーム範囲は、以下の通りです。

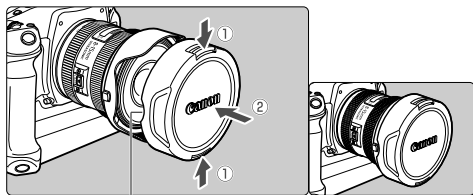
それ以外の撮影条件では、フードを外して撮影します。

- ・フルサイズ : テレ端のみ
- ・APS-Hサイズ : テレ端～「H」の範囲
- ・APS-Cサイズ : テレ端～「C」の範囲（ズームリミッター使用時の範囲）



- フードが正しく取り付けられていないと、撮影画面にケラレが生じることがあります。
- フードの取り付けや取り外しをするときは、フードの根元を持って回してください。フードの先の方を持つと変形して回らなくなることがあります。

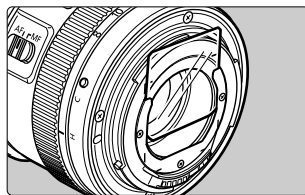
## 7. レンズキャップ



凹部

レンズキャップ8-15は、付属のレンズフードを装着した状態で、フードの側面にあるボタンとキャップの凹部の位相を合わせて取り付けます。

## 8. フィルター（別売）



このレンズには、後部にゼラチンフィルターホルダーが設けられています。表示白枠内に入る大きさにフィルターを切り、フィルターホルダーに差し込んでください。

## 主な仕様

焦点距離・明るさ	8-15mm F4
レンズ構成	11群14枚
最小絞り	F22
画角	対角 180°~175°30'、垂直 180°~91°46'、水平 180°~142°
最短撮影距離	0.15m
最大撮影倍率	0.34倍 (テレ端画面中心)
最大径×長さ	78.5×83.0mm
質量	約540g
フード	EW-77
レンズキャップ	レンズキャップ8-15
ケース	LP1219

- レンズの長さはマウント面からレンズ先端までの寸法です。
- 大きさ・質量は本体のみの値です。
- エクステンダーEF1.4X II, III/EF2X II, III、エクステンションチューブEF12 II/25 II およびクローズアップレンズ250D/500Dは使用できません。
- 絞り値はカメラ側で設定します。
- 記載データはすべて当社基準によります。
- 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

## アフターサービスについて

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品のアフターサービス期間は、製品製造打切り後7年間です。なお、弊社の判断によりアフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

キヤノン EFレンズホームページ  
**canon.jp/ef**

キヤノンお客様相談センター

**050-555-90002** (直通)

受付時間〈平日〉9：00～20：00〈土/日/祝〉10：00～17：00〈1/1～3は休ませていただきます。〉

※ 海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は03-3455-9353をご利用ください。

※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

**Canon**